

映画上映会

いくのふらっとだいがく
開校！

『阿賀に生きる』

『それからどしたっ！「阿賀に生きる」その後』

2本上映と仕掛け人・旗野秀人さんのトーク



旗野秀人さん
(撮影：高倉草児)



「公害」、環境汚染は過去の問題ではけっしてなく、いままさに現代社会と文明のありかたをわたしたちに根本から問いかけています。不知火海・水俣湾沿岸部、そして阿賀野川流域への工場排出物によって生じた公害である水俣病は、けっして過去の事件ではありません。いまなお、それによってひきおこされる病や障害を生きてきたひとたちの生活があり、その生活からわたしたちが学ぶべきことが、たくさんあります。映画をとおしてひとびとのくらしが、わたしたちに問いかけるものをめぐって、対話をおこないます。

開催日：2022年10月15日（土）14時開始

会場：IKUNO・多文化ふらっと事務所

大阪市生野区桃谷5丁目5-37 いくのコーライブズパーク（御幸森小学校跡地）A棟2階

料金：無料（カンパ箱設置）、申込：不要

問い合わせ先：IKUNO・多文化ふらっと事務所・金まで（06-6741-1123）

14：00 映画『阿賀に生きる』上映

16：00 映画『それからどしたっ！「阿賀に生きる」その後』上映

18：30 仕掛け人・旗野秀人さんと『それから』の監督・佐藤睦さんほかによるトーク

19：30 終了予定

〈いくのふらっとだいがく〉は、〈ひとびとのあいだのちがい〉、と〈ひとびとのくらし・生活〉からまなぶ、ということを中心として、IKUNO・多文化ふらっとと大阪大学の協働プロジェクトとして、いくのコーライブズパークを拠点に、各種の講座やワークショップを提供します。その開校イベントとして、1992年に公開された佐藤真監督による新潟水俣病のドキュメンタリー映画『阿賀に生きる』、そしてその30年後の今年2022年に公開映画された、佐藤睦監督と旗野秀人プロデューサーの映画『それからどしたっ！「阿賀に生きる」その後』の上映会、そして旗野さんのトークを開催します。

いくのふらっとだいがく って、何なん？

ダイガク、って、じぶんには、カンケーナイって、おもってた。
ガッコウのジュギョーって、つまんない、って、おもってた。

でも、
いつもは、つながらない、とおもっていたことが、ここでは、つながる。
いつもの、なかよし、じゃない、ちょっとちがうって、おもってたひとと、きょうは、はなせる。
じぶんの、おもいが、ここでは、はなせる、きいてもらえる。
ほかの、ひとたちの、おもいが、ここでは、きける。
ここでは、だれかと、なにかが、できる。

あたしだって、ねこみたいに、ダンスが、おどれる。
ぼくだって、とりみたいに、うたが、うたえる。
じぶんだって、くもみたいに、えが、かける。
きみだって、うみみみたいに、エーガが、とれる。
あなただって、やまのように、ものがたりが、つくれる。
だれだって、そのひとじしんに、なれる。
ツイッターとか、インスタとか、ユーチューブでは、えれられない、
なにか、おもしろいことが、ここでうまれる。

いく、は、いきること
の、は、あそぶところ
ふ、は、ふれること
ら、は、はだかになること
つ、は、つながること
と、は、いっしょに、なにかすること
だい、は、だいじなこと、たいせつなこと
がく、は、たのしいこと、きらくなこと

それが、わたしたちの、
いくのふらっとだいがく

(いくのふらっとだいがくコンセプト)

